

を訴へ別紙の如く社会事業たる交通機関の確立を至に會社の常務と事業上に行ける改善を計り生活の確な保証を期すると共に社内外を振興し、茲に嘆願するものなり

一 運輸能率増進の件

嘆願理由

凡そ運輸事業能率増進は車輛の完全になり給ふに在り然るに在り現在の状態は僅か三十五台の運輸台数を對し一日廿数台余の故障を呈し現状にあり如何に象操車のワカレを台ごとく到底能率増進も不可能と結果は只々事故の頻発と社会より被る非難ばかり故に車輛の改善は實に目下焦眉の急務なり以下能率増進に資して

(1) 單車禁止する事

單車は始中故障頻出のためは運輸状態を亂し運送に亦存下の巨額を作り無客にも大の迷惑を與へるは勿論會社として甚餘の収入減とまう後たり且つ車体の動搖激しく車内の租賃不潔は乗客に不快を與へる

現時各地は競ふと車体の改良を計るに獨り者社々況の如くあるは全く時代の順應を要するものと認め